



2020年11月11日(水)

第1370回 11月第一例会 (清掃例会)

於：宝ヶ池友愛の広場

担当：総務委員会

司会：幹事 L民谷 渉

11:00 会長挨拶

会長 L古川 耕一

諸報告(委員会、同好会)

11:10 宝ヶ池公園清掃作業

11:45 閉会の挨拶

会長 L古川 耕一

12:30 清掃終了後 ANAクラウンプラザホテルへ移動

11月お誕生日、結婚記念日、入会記念日の発表

LT L石川 耕三

楽しくお食事

次回例会のお知らせ

11月第二例会

日時 11月25日(水) 12:30~

場所 ANAクラウンプラザホテル京都

第57期 京都北ライオンズクラブ会長スローガン

「ふれあい・良き友との出会いに感謝」





第 1369 回 10 月第二例会報告



L長艸 アクティビティの発表



久馬正義氏より山下純一様の紹介



L石川前会長による乾杯



山下純一様のハーモニカ演奏



L古川会長よりお礼



L秋江による閉宴の挨拶



また会う日まで

1369回10月第二例会(結成57周年記念同伴例会)は、10月28日(水)18時から、ANAクラウンプラザホテル京都にて開催されました。

開会のゴングの後、「君が代」「ライオンズクラブの歌」「京都北ライオンズクラブの歌」を「静聴」しました。みんなで声を出して歌えないのは残念で、まだ慣れませんが、当クラブの例会の様式も、新しい生活様式に対応していく必要があります。L古川の会長挨拶では、コロナウイルスの影響が続く中でも例会を開催できていることへの感謝と、楽しくなければライオンズではないという意識のもと、我がクラブも活動を行っていききたい、という思いが語られました。

L長艸から、結成57周年記念アクティビティの発表がありました。この1年は、コロナウイルスの影響で、労力アクトが減少し、金銭アクトが中心となっていますが、その中でも、できることをどんどんやっていきたい、ということでした。

ドネーションの発表と報告を経て、閉会のゴングで例会は終了しました。

その後、18時30分から、懇親会が開催されました。

来賓として、素敵なお二人にご参加いただきました。お一人は、全盲のハーモニカ奏者、山下純一さん。そして、NPO法人命輝け第九コンサートの会理事長の久馬正義さんです。山下さんが久馬さんの教え子だったという縁で、今回、ゲストとしてお越しいただくことになりました。

L長艸の開宴挨拶から、懇親会が始まりました。食事をゆっくり楽しんだ後に、山下純一さんの演奏が始まりました。山下さんは全盲の障がい者であり、さらに、全身に障がいがあるという大変な状況の中で、素晴らしいハーモニカの演奏技法を習得し、数々の賞を受賞してきました。当日は、ラジオパーソナリティをしている経験をもとに、軽妙なトークを挟んで、ハーモニカとボーカルを披露され、障がいのハンディキャップを感じさせない素晴らしい演奏でした。

その後、L秋江の閉宴の挨拶で懇親会は終了となりました。

今日が久しぶりの例会という方も多く、皆さんとても楽しそうにされていたのが印象的でした。これからも、ウィズコロナの時代に沿った方法で、例会を続けて行ければと思います。

記 L民谷 渉

11月お誕生日おめでとうございます

11月25日 L大橋 正知

11月21日 LL永田 勝子

11月ご結婚記念日お慶び申し上げます

11月13日 L為国 富子

入会記念日です。よろしく

11月9日 L民谷 渉(3年)

11月22日 L加藤 二郎(45年)

11月25日 L永田 雄三(42年)

ドネーション

合計	¥	90,000-
累計	¥	492,000-

- L古川 耕一 ¥10,000- 結成57周年、先輩ライオンの御苦勞に感謝。山下純一様ありがとうございます。
- L加藤 二郎 ¥10,000- 結成57周年、おめでとうございます。
- L秋江 義弘 ¥10,000- 結成57周年を祝って。誕生日のお祝有難うございました。
- L川島健太郎 ¥10,000- 57周年例会を元気に参加できたことに感謝します。
- L長艸 敏明 ¥10,000- 結成57周年おめでとう御座居ます。
- L佐々木従久 ¥10,000- ライオンズがなければ楽しくない。結成57周年を共に祝って。
- L石川 耕三 ¥10,000- 山下純一様の素晴らしい演奏ありがとうございます。
- L高橋 一馬 ¥10,000- 結婚記念日お祝いありがとうございます。
- L青山 幸夫 ¥10,000- 久しぶりです。まだ元気にやっております。

会合

10月29日(木)335-C地区3リジョン会議

出席 L秋江

11月6日(金)PR委員会

出席 L高田 L大橋 L川島

前例会出席率

前例会	メンバー	出席	欠席	メーキャップ	終身会員	特別会員	出席率	ホーム例会出席率
10月28日	25名	16名	0名	3名	7名	3名	100%	66.67%

出席者 L青山 L秋江 L石川 L大森 L奥野 L加藤二 L川島 L佐々木
 L高田 L高橋 L谷口 L民谷 L為国 L長艸 L古川 L宮崎

メーキャップ L沖潮 L加藤太 L小島 L滝川 L中川

正会員 L秋江 L石川 L沖潮 L加藤二 L加藤太 L小島 L佐々木 L滝川
 L高橋 L谷口 L民谷 L為国 L中川 L長艸 L古川

特別会員 L伊藤 L大橋 L高田

終身会員 L青山 L安藤 L大森 L奥野 L川島 L永田 L宮崎

編集後記

阪神ファンではないが、守護神として一時代を築いた藤川球児投手が現役引退を表明した。「1年間、体の準備が整わないのはプロとして失格、250セーブにこだわらず勝ち負けにしか興味がない」と記録へのこだわりは見せなかった。

阪神タイガースという球団について問われると「僕にとって甲子園のマウンドが母親ならタイガースは父親、ファンは家族」と答えたそうだ。

粉骨砕身を信条とする希代のクローザーは、これからの人生でどのような姿を見せるのか。

記 大橋 正知